

## 株式会社クワバラ・パンぷキン

### 事業計画の概要

#### ■全体計画

- 1.とび・土工工事、土木工事、建築工事等建設業
- 2.解体工事業
- 3.産業廃棄物処理業
- 4.不動産の売買、仲介、斡旋
- 5.土木建築資材販売業
- 6.製材及び木材販売業
- 7.チップ製造業
- 8.美術工芸品の売買
- 9.園芸農業
- 10.古物の売買業
- 11.鉄及び非鉄金属スクラップの売買
- 12.紙、ビン、繊維、金属等廃棄物再生事業
- 13.一般廃棄物の処理業
- 14.造園業
- 15.肥料の製造及び販売
- 16.前各号に附帯する一切の業務

#### ■方針

解体工事業及び産業廃棄物処理業を主たる業務とし、解体工事現場から、最終処分場へ至るまで、環境と調和した技術力により循環型社会に寄与します

#### ■業務時間

月曜～土曜日 8時25分～17時15分

日曜日・祝日（基本的にお休みです）

※例外もございますので、詳細につきましてはご連絡ください。

#### ■運搬予定数量

燃え殻 1t/月

汚泥 1t/月

廃油	1t/月
廃酸	1t/月
廃アルカリ	1t/月
廃プラスチック類	300t/月
動植物性残さ	1t/月
紙くず	100t/月
木くず	500t/月
ゴムくず	1t/月
金属くず	200t/月
ガラスくず等	300t/月
がれき類	800t/月

■処分子定数量（パンぷキン・デポ）

廃プラスチック類 破碎施設	110t/月
繊維くず 破碎施設	400t/月
がれき類 破碎施設	1,500t/月
木くず 破碎施設	1,500t/月
ゴム・金属・ガラス・がれき 破碎施設	1,500t/月
廃プラスチック類・紙くず 圧縮梱包施設	150t/月
廃プラスチック類 圧縮減容施設	150t/月
廃プラスチック類 溶融減容施設	1t/月

■処分子定数量（ほくさいウッドリサイクル）

木くず 破碎施設	1000t/月
----------	---------

■処分子定数量（栃木県 最終処分場）

廃プラスチック類	10t/月
ガラスくず等	300t/月
がれき類	100t/月
ゴムくず	5t/月
金属くず	5t/月
石綿含有産業廃棄物	20t/月

■運搬方法

・燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、動植物性残さ  
ドラム缶に入れ、ダンプ車、コンテナ車、キャブオーバー車  
にて運搬

・木くず、廃プラスチック、紙くず、ゴムくず、金属くず、  
ガラスくず等、がれき類  
ダンプ車、コンテナ車、キャブオーバー車にて運搬

#### ■収集運搬 環境保全措置

- ・廃棄物を運搬する際は、シートを掛ける等飛散流出を防止する為の措置を適宜行う。
- ・性状により、それに応じた容器等を併用し、飛散、流出、悪臭発生の防止に努める。
- ・車両、容器等は常に清潔な状態に保つよう努める。
- ・分別収集を迅速に、運搬は安全を最優先に行う。
- ・N o x , P M法に対応した運搬車両を使用する。
- ・収集運搬時の事故等、非常事態に備え、従業員の教育訓練を定期的に行う。
- ・石綿含有産業廃棄物については、積込みや運搬時に破碎することのないよう取り扱いに注意する。

#### ■処分 環境保全措置

- ・粉じん発生防止の為、適宜散水する。
- ・機械と機械基礎の間に防震ゴムを設け、振動を抑制する。
- ・屋内破碎機については、スプリンクラーにて適宜散水(霧状)を行い、粉じん発生を防止する。
- ・施設を鋼板またはコンクリート壁で囲い騒音、飛散の防止をする。
- ・床はコンクリート打ちとして流出、浸透防止措置をする。
- ・必要に応じた集塵機の設置で粉じんの飛散を防止する。
- ・石綿含有建材は埋立後に即時覆土を行う。